

「ことばのイメージ」×「夢野久作」

演劇には、書かれた「ことば」もあれば、口から発する「ことば」もあり、からだから発せられる「ことば」もあります。今年の演劇大学のテーマは『ことばのイメージ』です。「ことば」はどんな「イメージ」をもたらすのか！？福岡出身の作家『夢野久作』を題材に、戯れ！語り！創る！演劇三昧の劇アツな4日間。是非ご参加ください！



夢野久作は、1889年に福岡県で生まれた小説家です。大学中退後、放浪生活を送ったりもしましたが、東京に出て行くよりも、地元福岡で作品を発表することに、生涯こだわり続けました。タバコとお菓子が大好きで、なかなかのモダンボーイだったようです。代表作は「ドグラ・マグラ」という長編小説で、九州大学医学部を舞台にした、夢と現実が交じり合う不思議な物語です。映画化やアニメ化もされ、今でもファンによって読みつがれています。いわゆる怪奇小説、ホラー小説のイメージが強いですが、切り絵絵本「ルルとミミ」など、子供向けの童話もたくさん書いています。

夢野久作って、どんな人？

「演劇大学 in 福岡への熱い思い！」

今年も昨年と同じ福岡の東、バスで1時間足らずのグローバルアリーナでの開催です。手入れの行き届いた芝生、美しい林、そこに点在するペンション群、稽古場、宿泊設備と、広大な別世界のような空間です。3年目で最終年と予定されていた昨年、「もう2年延長して、この場所で開催」が発表された時には、全員が「オーッ」と喜びの声をあげたものです。1924年北九州若林区生まれ（当時は、若松市）、大学生活も福岡で送った私は一といっても戦時中のことで久留米の歩兵48連隊への現役入隊をはさんでの、慌ただしい青年時代でしたが—それでも私にとっては福岡周辺は懐かしい「思い出の地」です。戦後、復員してからは学生生活に戻りましたが私の大学、九大に演劇部を創り、福岡、女専、経専に呼びかけて「九州学生演劇連盟」を結成しました。何度かの合同発表会を持ったりもしました。個人的な思いを書きすぎた感があります。お許しください。とにかく、今年の第4年目の開催を首を長くして待っています。懐かしい顔をそして新しい顔、楽しみたいです。では、アリーナでお会いしましょう。もうすぐです。2013年7月16日 瓜生正美



演劇大学 in 福岡 校長
瓜生正美

モーニング講座 『校長にきく！演劇史Q&A』

9月21日(土) 9:00~10:00

1924年、福岡県若松市に生まれる。1944年、学徒出陣で兵役に就く。戦後、新劇の草分け的存在である土方与志に師事。1964年、「秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場」を創立。以来1997年まで劇団の代表を務める。(社)日本劇団協議会会長、日本演出者協会理事長などを歴任。現、青年劇場、(社)日本劇団協議会顧問。

9月19日(木) オープンプログラム 場所：福岡市民会館

ユメノ羊屋ワークショップ Not Style, But Attitude. (演劇はスタイルじゃない。態度表明なんだ。)



からやかにイメージで遊んでみましょう。平日お昼の非日常的体験！
甘く、優しく刺激的な演劇創作を行います。俳優・ダンサー・パフォーマー・OL・主婦業・フリーター、職種は問いません。

時間 10:30 ▶ 17:00
場所 練習室C ※途中休憩あり
定員 20名 (要予約)
参加費 2,000円
講師 羊屋白玉 (指輪ホテル)

北海道出身。演出家、劇作家、俳優。「指輪ホテル」主宰。オルタナティブ空間を通して「劇場」そのものを考察し、出自がさまざまな女性パフォーマーのみで構成される作品群。これらを携えて、社会観や世界観、死生観のあり方を提示してきた。2001年、アジア・カルチュラル・カウンシルのフェローシップで、ニューヨークに留学。帰国後ヨーロッパ・北米・南米ツアーを実施。2006年、ニューズウィーク日本誌において「世界が認めた日本人女性100人」の一人に選ばれる。現在、米国の劇作家との共同製作と瀬戸内トリエンナーレ2013への出品のため準備中。

合宿プログラム 全体ワークショップ 9月20日(金) 19:30~21:30

ユメノ演出家トーク

合宿で創作する演出家たち各チームが、それぞれの創作のはじまりを語ります。普段は見ることができない演出のはじまりの部分をお見せします。是非ご来場ください！

時間 19:00 ▶ 21:00 ※開場は開演の30分前です。
場所 練習室A 定員 30名 (要予約) 参加費 500円
パネリスト 和田喜夫 / 流山児祥 / 西沢栄治 / 田坂哲郎 / 穴迫信一 / 谷岡紗智

※どちらのプログラムも、定員になり次第、募集を終了いたします。お早めにご予約ください。
※参加者決定後にワークショップに必要なものをご連絡いたします。

9月20日(金)~22日(日)合宿プログラム 場所：グローバルアリーナ

2泊3日の劇団体験コース ※経験・老若男女問いません！夢野久作にトライ！ ※最終日には発表会あり。



演出家×アドバイザーと共に作品を創作します。(上演時間：30分以内)
募集定員：出演者 各10名程度

和田喜夫×穴迫信一チーム



1951年山口県下関生まれ。早稲田大学在学中より演出を始める。文学座養成所を経て、1982年から11年間、劇作家・岸田理生との共同作業を続ける。92年オーストラリアのアデレード、パース国際演劇祭で『糸地獄』を上演し絶賛を得る。01年よりオーストラリアやカナダの先住民の劇作家との共同作業を始める。また「在日」の演劇人との共同作業も多い。代表作に『糸地獄』『居留地姉妹』『ウィンドミル・ベイビー』など。演劇企画集団楽天団代表。日本演出者協会理事長。

アドバイザー：和田喜夫

1990年生。脚本家、演出家、俳優。創作集団「ブルーエゴナク」主宰。2012年の旗揚げ以降、これまでに五回の本公演を行っており、全作品の作、演出を手がけ、自らも出演している。演劇活動の他にDJ、路上パフォーマンス、大喜利などのイベントの企画や音楽イベントなどにも参加。劇団活動では第五回公演「サヴァリーナ・トロメイド」で旗揚げ二年目にして三都市ツアー公演を成功させるなど、やけに攻めている。



演出：穴迫信一 (ブルーエゴナク)

西沢栄治×田坂哲郎チーム



演劇の面白さをまっすぐ描く心意気で、和洋の古典・近代戯曲の力強い表現をめざす。日本演出者協会主催若手演出家コンクール2003、最優秀賞受賞。主な演出作品に、「女の平和」「わが町」「東海道四谷怪談」「間違いの喜劇」(以上、JAM SESSION)。
椿組「椿版・天保十二年のシェイクスピア」「どん底」、リエール・プロデュース「七本の色鉛筆」ハイリンド「牡丹燈籠」など。

アドバイザー：西沢栄治

1983年沖縄生まれ。2003年、非・売れ線系ピーナス結成後、脚本と演出を担当。現在では、同じく劇作の中核を担ってきた木村佳南子に演出を一任し、脚本と役者に専念。東京・駒場アゴラ劇場で公演した有門プレゼンツや、NHK佐賀局製作のラジオドラマ「些細なうた」(NHKオーディオドラマ選奨にて佳作受賞)の脚本提供。その他、福岡地区の高校演劇部を対象としたワークショップの進行役や小中学生向け演劇ワークショップの進行役を務める。



演出：田坂哲郎 (非・売れ線系ピーナス)



演出家・流山児祥と、作家・谷岡紗智(2012年九州戯曲賞大賞受賞)がタッグを組んで、作品を創作します。(上演時間：30分以内)
募集定員：出演者 10名程度



劇作・演出家・俳優・声優。第2次小劇場世代のリーダーとして40年以上にわたって疾走中。演出作品は、250本を超える。1984年流山児★事務所設立。アングラ劇からブロードウェイ・ミュージカル『ユースタウン』まで国内外で上演、国際的評価を得る。シニア演劇運動の実践家・運動家でもある。代表作に『狂人教育』『オールドパンチ』『ハイライフ』『盟三五大切』など。第44回紀伊國屋演劇賞団体賞受賞。映画出演に『ミンボーの女』、声優としては『るろうに剣心』、最新作『宇宙兄弟』などがある。日本演出者協会副理事長・日本劇団協議会理事。

演出：流山児祥

1987年生まれ。福岡県出身。ぐにやり主宰・作・演出を担当。福岡市の即興表現集団「大耳ネットワークのタベ」「名島表現塾」等で演劇や即興表現を学び、世の中で実際に起きた出来事や事件から着想を得た戯曲を書き始める。ライブペインティングやイラストなど演劇以外でも活動中。戯曲「家出」で2012年九州戯曲賞大賞を受賞。



脚本・演出助手：谷岡紗智 (ぐにやり)

2泊3日の俳優コース ※最終日には発表会あり。

俳優として活動している人のブラッシュアップを目的に、講師の指導のもと、落語芝居を創作します。(上演時間：30分以内)

対象：俳優として活動している方
募集定員：10名程度



講師：桂歌若

青森県弘前市出身。昭和62年、桂歌丸へ入門し、平成13年に真打昇進。高座出演をこなす一方、「教育こそ人類の最も偉大な資産」を信条に、落語を題材としたワークショップ活動へ精力的に取り組む。また、江戸庶民文化の研究者として著述や講演も行っている。この他、声優としてアニメ作品や吹き替え作品に多数出演。主な出演作に「時をかける少女」(角川映画)。著書には「一話3分落語ネタ入門」(朝日新書)などがある。

講師・羊屋白玉による合宿参加者のための全体演劇ワークショップや、瓜生校長によるモーニング講座「演劇史Q&A」など盛り沢山！！

9月22日(日)一日体験コース ユメノトーク 『孫が語る！夢野久作』



講師 杉山満丸

作家「夢野久作」のお孫さんである杉山満丸氏を講師に招いて、夢野久作の素顔に迫ります。生でお話しが聴ける貴重な機会です。聴講してから、発表作品をみると一味違うかも！？

時間 11:00 ▶ 13:00
定員 25名程度 (要予約・送迎バスあり)
参加費 1,000円

最終日特別講座！！

「夢野久作と杉山三代研究会」イメージキャラクター

夢野久作(杉山直樹)の長男である杉山龍丸の長男。夢野久作の孫。高校教師をやりながら、杉山家の資料を管理。2012年度から「夢野久作と杉山三代研究会」副会長。「緑の父〜杉山龍丸の軌跡〜」テレビ朝日系列で全国放送(1998年)、「杉山家三代の物語」NHKBS-hiで全国放送(2011年)等に出演。かたわらで、杉山家に関する執筆活動。(雑誌フォーネットに連載中)や講演を行う。

